

水辺の小さな自然再生 事例データベース

事例番号	1HK15	地域	北海道	記入年月	2025年3月
------	-------	----	-----	------	---------

事例名称	三角水制式堰上げ魚道による連続性回復									
位置情報	都道府県名	北海道	市町村名	浜中町	緯度経度	43.230000, 144.990833	水系名	風蓮川	河川名	三郎川
取組概要	酪農家を中心とする地域住民が地域の自然環境を良くし、生きものの豊かな川を取り戻すために三角水制4基からなる堰上げ式の手づくり魚道を2008年に製作した。その後の出水で部分損壊したため、助成金を活用し2014年に強度を増して約40名のボランティアで修復した。									
再生目的	生物環境	対象種	イトウ、ヤマメ							
	物理環境	連続性回復	魚道（縦断）	○	魚道（横断）	-				
		生息・生育・繁殖場造成	瀬淵	-	ワンド・たまり	-				
			二次流路	-	水際植生	-				
			攪乱	-	空隙	-				
その他		-								
開始年	2008	工法	三角水制による木製プール式魚道							
実施体制	実施主体	三郎川魚道設置委員会								
	連携者	地域自治会、酪農振興会、NPO法人えんの森、浜中町、浜中農業協同組合 等								
効果	魚道の遡上確認 酪農家と下流の漁業関係者の連携強化									
関連資料 URL	旧カルテ	-								
	事例集記事	-								
	現地研修会報告書	-								
参考情報 URL	http://kitamap.net/wp-content/uploads/library/ennomori03.pdf http://kitamap.net/wp-content/uploads/library/ennomori09.pdf https://ennomori.jimdofree.com/2019/12/01/%E4%B8%89%E9%83%8E%E5%B7%9D%E9%AD%9A%E9%81%93%E8%A3%9C%E4%BF%AE%E4%BD%9C%E6%A5%AD/ http://bp.eco-capital.net/bps/read/id/87									



本表は、公開情報及び関係者ヒアリングに基づき作成したものです。誤った情報、修正・更新を要する情報、新たに追加したい事例等がございましたら、(公財)リバーフロント研究所・リバフサポートセンター(担当:和田彰)までお知らせください。 Email: supportcenter@rfc.or.jp